

Saturday

3/5

早稲田大学生とまちづくり!

大まじめに人生ゲーム!?



▲ゲームの進行を務める早稲田大学生



▲旗揚げアンケート

まちの話題をお寄せください!!

情報課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX 75-2110

佐賀県が取り組んでいる「自発の地域創生プロジェクト」の一環として、ワークショップ「まちづくり人生ゲーム」を早稲田大学(後藤春彦教授研究室)と連携し、南多久公民館で開催しました。

ワークショップには、一般公募、地域づくり団体に活躍する市民、市職員など40人が参加。大学生がコーディネーターを務め、各班に分かれて、人生における各年代での特に悩んだものなど地域での課題を見つけ出し“どうしたらよいか?”を話し合いました。

各班で出された意見などを代表者が発表し、会場全体で意識の共有を図りました。

来年度も引き続き早稲田大学と連携し、まちづくりを市民と考えていきます。

まちの安全のために何ができるか考える

南多久地域防災力アップ講座 ～防災でつむごう 南多久まち絆～

南多久公民館で、佐賀県立生涯学習センター・アバンセ・市・公民館の共同企画として「南多久地域防災力アップ講座」を全4回開催し、延べ200人が参加しました。武雄河川事務所の興梠逸郎建設専門官から自然災害の特徴や避難行動について講義いただき、地域の防災マップづくりに取り組みました。実際にまち歩きをして、自分の住む地域の危険箇所や避難経路の確認を行い「まちの防災や安全のために自分たちでできること」をテーマに各地区グループで話し合い発表しました。南多久町区長会長の伊川照明さんは「改めて一歩踏み込んだ考えができ、大変勉強になる講座となりました。防災マップや避難経路、責任者決めなどについては、早くつくりたいと思っていたので、早い段階で提起ができてよかった」と語り、講座を振り返りました。

Thursday

3/10



▲講師の武雄河川事務所建設専門官の興梠逸郎さん



▲各グループ熱心に議論しながらマップを作成されていました



▲中央校では97人が卒業式を迎えました

Friday

3/11

涙あふれる感動の卒業式

多久市立中央中学校卒業証書授与式

3月11日(金)、各小中一貫校中学部で卒業証書授与式が行われました。中央校では、97人が卒業式を迎え、保護者や先生、来賓が見守る中、太田春美校長から卒業証書を受け取りました。

太田校長は「辛さや真剣な迷いが次第に自分を信じ、支えてくれている人の気持ちに気づき、それが少しずつ感謝の気持ちに変わってきて、これからのみなさんの人生に活かされてくると思います。みなさんの前途を心から応援しています」と言葉を贈りました。卒業生を代表して藤田俊平さんが「この3年間で私たちは少しずつ希望を抱き、上級生としての自覚をもち、自分たちを鍛錬しつづけ仲間への情の心を育んできました。これから、夢と希望を胸に自ら選んだ道を歩んでいきます」と力強く答辞を述べました。



▲太田校長から卒業証書を受け取る卒業生